

TEPPAN DAY Trading Analysis

2026年4月26日 10:55 Snapshot / DAY Mode

本資料は、TEPPAN RADARのDAYモード出力をベースに、執行候補の優先順位・注意点・次アクションを整理したものです。TEPPAN側のrank / grade / status / reasonCodeは原則として上書きせず、外部環境は補足材料として扱います。

1. Market Snapshot

今回のDAYモードでは、H4/H1をRegime、M30をContext、M15をSetup、M5をTriggerとして見る前提です。添付プロンプト上では、TEPPAN側のWarmup/Data readinessは182/182で正常、NO PUB / WAIT / SYNC / STALE / ERRORもゼロのため、今回のボード状態そのものは分析対象として使える状態です。

外部環境としては、来週2026年4月27日～5月1日にBOJ、FOMC、米PCEなど重要イベントが集中します。USD・JPY絡みは週明け以降に急変リスクが高い点に注意が必要です。

Gold/XAUについては、ドル高・米金利上昇が重石となり、地政学リスクがあっても短期的には素直な上昇材料になりにくい局面です。添付データ上でもXAU basketはMixed Short / Caution、overvaluationCaution=YESのため、XAU系は過信しない方がよいです。

2. Style-aware TEPPAN Interpretation

今回のボード全体は、DAY目線ではLong 10 / Short 10 / Mixed-Neutral 6で、明確な一方向相場ではありません。つまり、ボード全体から「今日は全面的にドル売り」「全面的に円売り」といった単純な結論を出す局面ではなく、個別ペアごとの整合性とイベントリスクを分けて見る相場です。

通貨強弱の前処理では、強い通貨がNZD / CHF / EUR、弱い通貨がAUD / USD / JPY / XAUです。理屈上はEUR・CHF・NZD 買い vs AUD・USD・JPY 売りの組み合わせが見やすい一方、実際のWatchlistでは各ペアのTF整合が異なるため、TEPPANの順位を優先します。

3. Priority Watchlist

Rank	Symbol	Bias	MainTF	Grade	Status	Interpretation
1	EURUSD	Long	H1	A+	PRIORITY	最優先。ただし週明けFOMC/PCE前のUSDイベントリスクあり
2	EURGBP	Short	M30	A	PRIORITY	rawは非常に高いがfitは低め。Setup Counterに注意
3	GBPAUD	Long	H4	A	PULLBACK_WAIT	fitが高く、押し待ち候補として良い
4	USDJPY	Short	H4	A	PRIORITY	TF整合は良いが、BOJ前で最もイベントリスクが高い
5	USDCAD	Long	H4	A	PULLBACK_WAIT	H4軸の候補。ただしイベント前は追いかけて注意
6	USDCHF	Long	M1	A	PRIORITY	MainTFがM1で

						DAY 主軸としては短すぎる。短期確認用
7	CHFJPY	Long	H1	A	PRIORITY	CHF 強・JPY 弱の通貨強弱とは整合。ただし JPY イベント注意
8	XAUCHF	Long	D1	A	PULLBACK_WAIT	D1 主導で DAY 執行には重い。XAU caution あり
9	GBPCHF	Short	H1	A	PULLBACK_WAIT	H1 候補だが CHF 強と整合。戻り待ち向き
10	XAUGBP	Long	H4	A	PRIORITY	XAU basket caution のため格上げ不可
11	EURJPY	Long	H1	A	PULLBACK_WAIT	EUR 強・JPY 弱とは整合。ただし BOJ 前で慎重
12	GBPJPY	Long	H4	A	PRIORITY	JPY 弱方向だが、BOJ イベント前の急反転注意

4. 優先監視候補

4.1 EURUSD Long

今回の最上位候補です。H1 AT/T/B81/5 が Top focus cell で、Watchlist でも Rank 1 / A+ / PRIORITY / ALL_MAIN_ROLES_ALIGNED です。DAY モードとしては最も素直に扱いやすい候補です。

ただし、来週 FOMC と米 PCE が控えているため、USD 主導で一気に逆行するリスクがあります。エントリーする場合は、M5 で押し目確認、直近高値追いではなく、RR が残っている位置だけに限定した方がよいです。

判断：最優先監視。ただし、今すぐ成行ではなく M5 で再加速確認。

4.2 GBPAUD Long

Rank 3 で、raw 66 に対して fit 88 と高く、DAY スタイルへの適合度が非常に良い候補です。Status は PULLBACK_WAIT なので、すでに走った後を追うのではなく、押し目形成を待つ前提です。

通貨強弱でも AUD は最弱、GBP は Neutral なので、少なくとも AUD 売り側の理屈はあります。

判断：押し待ちの本命候補。M15/M5 で下げ止まりを確認してから。

4.3 CHFJPY Long

Rank 7 ですが、通貨強弱の観点では CHF Strong / JPY Weak と整合します。H1 MainTF で DAY モードにも比較的合しやすいです。ただし、BOJ 会合前の JPY 絡みであるため、週明けはヘッドラインリスクがあります。

判断：テクニカル整合は良いが、BOJ 前はロットを抑える候補。

5. 押し・戻し待ち候補

Symbol	Bias	理由
GBPAUD	Long	fit 88、PULLBACK_WAIT。押し待ち候補として最も自然
USDCAD	Long	H4 軸、PULLBACK_WAIT。上位足候補だが新規追従は慎重
GBPCHF	Short	CHF 強と整合。戻り売り候補

EURJPY	Long	EUR 強・JPY 弱と整合。ただし BOJ 前
XAUCHF	Long	D1 軸で重い。DAY 執行には M15/M5 の再確認必須

6. 条件待ち・見送り・Caution

6.1 USDJPY Short

TEPPAN 上は Rank 4 / A / PRIORITY / ALL_MAIN_ROLES_ALIGNED で非常に良い候補です。ただし、外部環境上は BOJ 会合が直前に控えており、JPY 絡みは突発的な巻き戻しが出やすいです。

判断：テクニカルは良いが、イベント前の優先度は一段下げる。

6.2 EURGBP Short

raw 96 と非常に高い一方で、fit 42、reasonCode2 が SETUP_COUNTER です。つまり、元のパターン強度は高いものの、DAY スタイルの M15/M30/H1/H4 整合としてはやや詰め切れていません。

判断：候補には残すが、M15 の反転確認なしに入るのは避けたい。

6.3 XAU 系全般

XAU basket は XAU Short / Mixed Short / Caution / overvaluationCaution=YES です。個別では XAUCHF、XAUGBP、XAUUSD、XAUEUR などに候補がありますが、XAU 全体の整合性は低く、conflictRatio も高いです。

判断：XAU 候補は格上げしない。短期の個別形状確認に限定。

7. Risks

- BOJ 前の JPY 急変リスク：USDJPY、CHFJPY、EURJPY、GBPJPY は、TEPPAN 上の形が良くても BOJ 前後で一気に崩れる可能性があります。
- FOMC・米 PCE 前の USD リスク：EURUSD、USDJPY、USDCHF、USDCAD は、米金利・ドル指数の変化に強く影響されます。特に EURUSD Long は最上位候補ですが、米イベント前は RR 確認が必須です。
- XAU の方向不一致：XAU basket 上は Caution。XAU 系は「良さそうに見える個別ペア」があっても、バスケット全体で整合していないため、過大評価しない方が安全です。
- この Export だけでは執行可否は未確定：live price / RR / execution readiness が未確定なので、ここでは「今すぐ執行可」とは判断できません。

8. Next Actions

1. 最優先で見ると EURUSD Long。ただし、M5 で押し目後の再上昇確認、かつ RR が残っていることが条件です。
2. 押し待ちなら GBPAUD Long。今回の中では DAY スタイル適合度が高く、追いかけて待つ前提なら見やすい候補です。
3. JPY 絡みは BOJ 前にロットを落とす。USDJPY Short、CHFJPY Long、EURJPY Long、GBPJPY Long は、テクニカルだけでなくイベント時刻を必ず確認した方がよいです。
4. XAU 系は今回は主役にしない。XAU basket が Caution なので、個別形状が良くてもメイン候補にはしない方が安全です。

現時点で個別に深掘りするなら、優先順位は EURUSD → GBPAUD → CHFJPY → USDJPY の順が良いと思います。次に検討したい通貨ペアが決まったら、そのペアの TEPPAN DECISION MAKER 用 AI プロンプトファイルを添付してください。

参照した入力

TPD26_AI_PROMPT_DAY_20260426_105501.txt (TEPPAN RADAR DAY Mode Export)

注：本資料は投資助言ではなく、TEPPAN 出力を基にしたトレード判断補助の整理です。実際の執行前には、最新価格、スプレッド、RR、経済指標時刻、ポジションサイズを必ず確認してください。